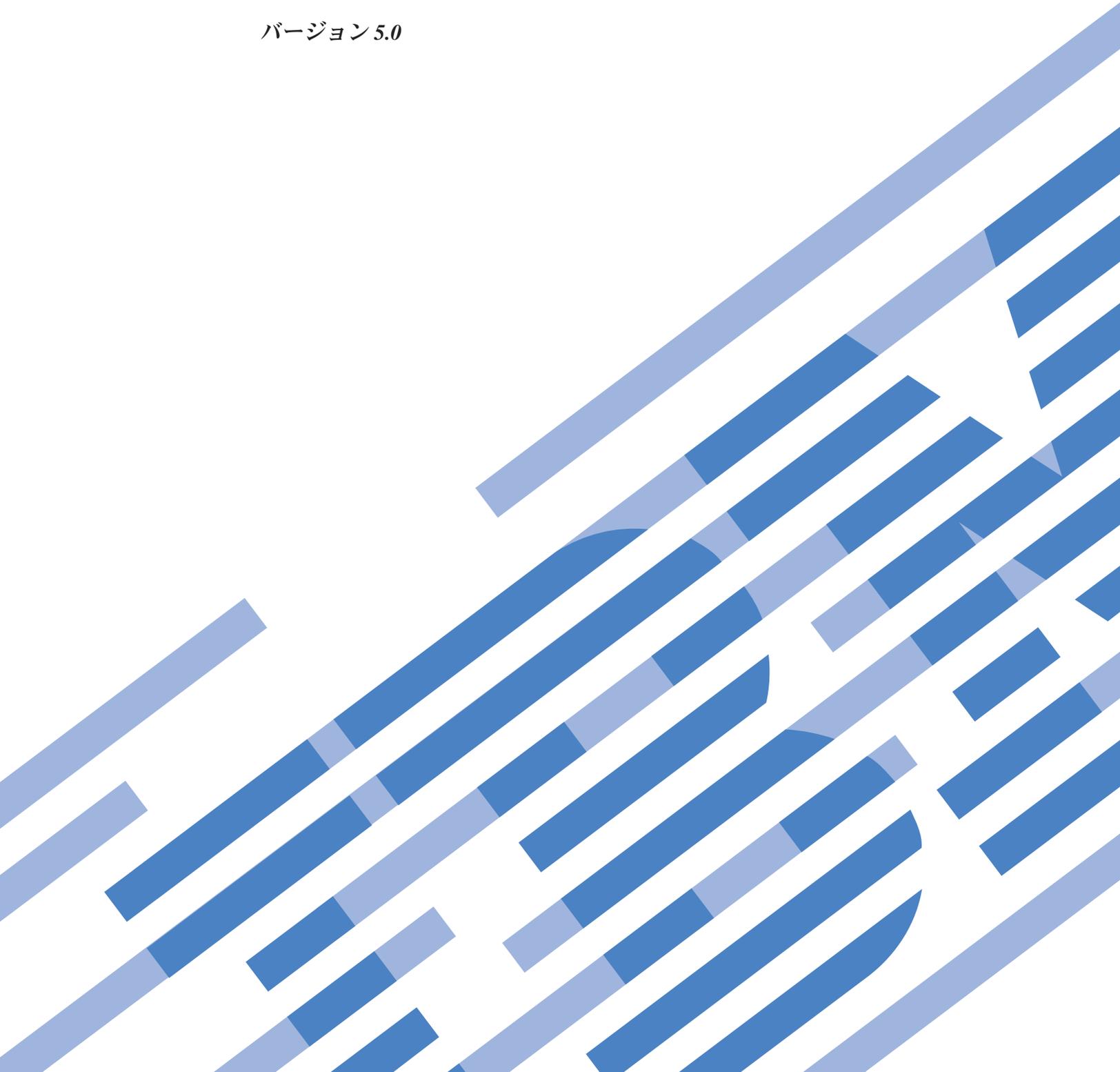




IBM System x

**IBM System Updates for
Microsoft System Center Configuration Manager
リリース情報**

バージョン 5.0





IBM System x

**IBM System Updates for
Microsoft System Center Configuration Manager
リリース情報**

バージョン 5.0

お願い

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、11 ページの『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

Edition Notice

This edition applies to version 5.0 of IBM System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager and to all subsequent releases and modifications until otherwise indicated in new editions.

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原典： IBM System x
IBM System Updates for
Microsoft System Center Configuration Manager
Release Notes
Version 5.0

発行： 日本アイ・ビー・エム株式会社

担当： トランスレーション・サービス・センター

第1刷 2013.11

© Copyright IBM Corporation 2013.

目次

本書について	v
規則および用語	v
情報リソース	vii
PDF ファイル	vii
World Wide Web リソース	viii
第 1 章 本リリースについて	1
このリリースの新機能	1
試用ライセンスのサポート	1
プレミアム・フィーチャー	1
フリー (無料) フィーチャー	2
第 2 章 既知の制限	3
制限	3
アンインストールの確認ダイアログ・ボックスが、 InstallShield の進行状況表示バーによって妨害され る	3
試用ライセンスの有効期限切れが通知されない	4
バージョン 3.1 および 3.2 の System Updates Acquisition and Publishing ツールを使用して更新を 公開すると、WSUS サーバーにおいてバージョン 2.0 の IBM System Updates Acquisition and Publishing ツールで公開された更新が有効期限切れ になる	4
SUAP が更新をダウンロードしようとする	4
SUAP が更新をダウンロードできない	5
UXSPi ツールが異常終了する	5
マシン・タイプが表示されない	5

一部の更新を公開できないことがある	6
SUAP が更新を公開できない	6
MSCCM で更新が「必須」とマークされる	6
一部の更新をインストールできない	6
デバイス・ドライバがインストールされたが、デ バイス管理コンソールにリストされない	7
デバイス・ドライバが正常にインストールされた が、デバイス管理コンソールでバージョンが更新さ れない	7
同じバージョンが既にインストールされている場合 に更新が失敗することがある	7
一部の長いテキストでテキストが完全には表示され ない	8
既知の問題および回避策	8
セットアップ・ウィザードが消える	8
カスタマイズした UXSP 更新が失敗することがあ る	8
アップグレードで IBM System Updates Acquisition and Publishing ツール 2.6 フォルダが削除されな い	9
UAC が使用可能になっているとインストールが失 敗する	9
インストールが失敗した後一部の更新が MSCCM 管理対象クライアント上にアクティブの まま残る	9

特記事項	11
商標	13

本書について

これらのリリース情報には、IBM® System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 の最新情報があります。 IBM® System Updates ツールは、IBM® システム更新を取得して、ご使用の環境で公開する場合に使用されます。

規則および用語

太字の「注」、「重要」、または「注意」で始まっているパラグラフは、重要な情報を強調する特定の意味を持つ注意書きです。

注: これらの特記事項は重要なヒント、ガイダンス、またはアドバイスを提供します。

重要: これらの特記事項は、不都合なまたは困難な状態を避けるために役立つ情報またはアドバイスを提供します。

重要: また、これらの特記事項では、プログラム、デバイス、またはデータへの考えられる損傷を示します。損傷が起こりうる指示または状態の前には警告通知が表示されます。

本書で使用されている用語、頭字語、および省略語のいくつかについて、下の表で説明します。

表 1. System Updates の用語および頭字語

用語/頭字語	定義
SCCM	Microsoft® System Center Configuration Manager
SUAP	IBM System Updates Acquisition and Publishing ツール
WSUS	Windows Server® Update Services
UXSPi	UpdateXpress System Pack Installer
UXSP	UpdateXpress System Packs
SSL	Secure Sockets Layer

情報リソース

IBM System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 に関する追加情報は、製品資料および WWW 上で入手することができます。

PDF ファイル

PDF 形式で提供されている資料を表示および印刷します。

Adobe Acrobat Reader のダウンロード

PDF ファイルを表示または印刷するには、Adobe Acrobat Reader が必要です。コピーを Adobe Reader Web サイトからダウンロードすることができます。

PDF ファイルの表示と印刷

以下のリストにある PDF ファイルは、すべて表示または印刷が可能です。IBM System x Integration Offerings for Microsoft Systems Management Solutions にアクセスしてサインインし、対象資料のダウンロード・リンクを見つけます。

- IBM System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager リリース情報 バージョン 5.0
- IBM System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager ユーザーズ・ガイド バージョン 5.0

PDF ファイルの保存

PDF ファイルを保存するには、以下の手順に従ってください。

1. ご使用のブラウザで、PDF へのリンクを右クリックします。
2. 以下のいずれかのタスクを実行します。

Web ブラウザー	コマンド
Internet Explorer の場合	「名前を付けて保存」をクリックします。
Netscape Navigator または Mozilla の場合	「リンク ターゲットに名前を付けて保存」をクリックします。

3. PDF ファイルを保存するディレクトリーに移動します。
4. 「保存」をクリックします。

World Wide Web リソース

以下の Web ページには、IBM System x、BladeCenter[®] サーバー、およびシステム管理ツールの理解、使用、およびトラブルシューティングに役立つリソースが用意されています。

IBM Systems テクニカル・サポート・サイト

IBM Systems のサポート

IBM ハードウェアおよびシステム管理ソフトウェアのサポートを見つけます。

Microsoft Systems Management Solutions for IBM Servers の IBM Web サイト

IBM System x Integration Offerings for Microsoft Systems Management Solutions

IBM System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 用の最新のダウンロードを見つけます。

IBM システム管理ページ

IBM systems management solutions for System x

IBM システム管理ツールに関する情報を取得します。

IBM ServerProven[®] ページ

IBM ServerProven Compatibility for hardware, applications, and middleware

IBM ServerProven Compatibility for BladeCenter products

IBM System x、IBM BladeCenter、および IBM IntelliStation[®] ハードウェアとのハードウェア互換性に関する情報を入手します。

Microsoft System Center Configuration Manager ページ

System Center Technical Resources

第 1 章 本リリースについて

このセクションのトピックには、現行リリースに特定の情報が含まれています。

このリリースの新機能

IBM System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager バージョン 5.0 には、以下の機能が加わりました。

試用ライセンスのサポート

この製品を最初にインストールしたときに製品ライセンスがアクティブ化されていないと、試用ライセンスが自動的にアクティブになります。試用ライセンスがアクティブになる前に、試用期間を十分に活用できるよう、システム時刻が正しいことを確認してください。試用ライセンスがアクティブにされた後、試用期間は 90 日間です。試用期間中は、プレミアム・フィーチャーが使用可能です。

試用期間の最後の 5 日間には、試用ライセンス・ソフトウェアによって、試用ライセンスの有効期限が切れることを示す通知が表示されます。この通知は、24 時間ごとに表示されます。試用ライセンスの有効期限が切れると、製品ライセンスをアクティブにする必要があります。そうしないと、プレミアム・フィーチャーは使用不可になります。プレミアム・フィーチャーを有効にするには、製品ライセンスをアクティブ化してから手動でコンポーネントを再始動してください。

プレミアム・フィーチャー

IBM System Updates インストール済み環境が IBM Upward Integration for Microsoft System Center v3.1 以降のライセンスに登録されている場合、プレミアム・フィーチャーが使用可能です。アクティベーション・ライセンスを購入するには、IBM 担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせください。以下に示すフィーチャーは有料の機能であり、v3.0 以降の有効な製品ライセンスで使用可能になります。これらのフィーチャーを使用すると、以下のことが可能になります。

- **IBM Web サイトで最新の更新を確認する:** サポートされるマシン・タイプについて、すべての更新、または選択した更新を確認できます。
- **IBM Web サイト上の各更新について詳細情報を表示する:** 更新に関する一般情報、インストール情報、該当プラットフォームに関する情報を表示できます。
- **Windows Server Update Services (WSUS) で公開された更新を確認する:** サポートされるマシン・タイプについて、WSUS にあるすべての更新、または選択した更新を確認できます。
- **WSUS サーバー上の各更新について詳細情報を表示する:** 更新に関する一般情報やパッケージ情報を参照できます。パッケージ情報には、公開日付、パッケージ ID、および状態が含まれます。
- **更新比較レポートを生成する:** この新機能を使用すれば、更新を CSV ファイルまたは TXT ファイルにエクスポートできます。

- エンドポイントの更新デプロイメントのジャーナルをリモート側で表示する: IBM System Updates ツールを使用して、リモート更新デプロイメント結果を表示できます。
- 更新をダウングレードとしてインストールできるようにする: 同じ更新名で公開された更新はすべて有効期限切れになります。

フリー (無料) フィーチャー

このリリースは、バージョン 3.1 のフリー・フィーチャーおよび機能をすべて備えており、以下の新規および改善されたフリー・フィーチャーも組み込まれています。

- **新規更新ファイル・フォーマット .uxz の完全サポート:** 従来の実行可能ファイル (EXE) ではなく UXZ ファイルとして提供される、OS 非依存のファームウェア更新をダウンロード、公開、およびデプロイすることができます。
- **新規ハードウェア・システムのサポート:** このリリースでは、最新の IBM ハードウェア・システム (IBM x3250 M4、x3100 M4、および x3755 M3) の更新をインストールできます。
- **前提条件および被前提条件の更新に関する情報の表示:** 一部の更新には、その更新の前提条件となっている更新や、その更新を前提条件としている更新が存在する場合があります。関連する更新は、詳細ビューで表示できます。
- **OS タイプ「なし (None)」のサポート:** 一部の更新では、「アプリケーションのオペレーティング・システム」プロパティが「なし (None)」(すなわち OS 非依存) に設定されています。この種類の更新は、このリリースでサポートされるすべてのオペレーティング・システムに展開することができます。

詳しくは、「IBM System Updates for Microsoft® System Center Configuration Manager ユーザーズ・ガイド バージョン 5.0」を参照してください。

第 2 章 既知の制限

このセクションのトピックには、IBM System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager バージョン 5.0 に該当する制限、問題、および回避策に関する情報があります。

IBM System Updates Acquisition and Publishing ツールは、IBM System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager バージョン 5.0 のコア・コンポーネントです。System Updates Acquisition and Publishing ツールには、IBM Web サイトから更新を取得したり、ローカル・コンピューターから更新をインポートしたりする機能や、その更新を Windows Server Update Services (WSUS) サーバーに公開する機能が備わっています。

制限

IBM System Updates for System Center Configuration Manager バージョン 5.0 には以下の制限が適用されます。

アンインストールの確認ダイアログ・ボックスが、InstallShield の進行状況表示バーによって妨害される

アンインストールの確認メッセージを表示するダイアログ・ボックスが、インストール・プログラムの処理バーに妨害されることがあります。

症状: システム制御パネルから製品をアンインストールする場合、アンインストール・プロセスの最後に確認メッセージのダイアログ・ボックスが表示されますが、インストール・プログラムの処理バーによってアンインストールの確認が妨害されます。

説明: これはバージョン 5.0 の SUAP ツールの正常な動作です。

処置:

- 下にあるアンインストール・ダイアログ・ボックスをクリックしてアクティブにし、次に「OK」をクリックしてアンインストールを完了します。
- 「スタート」メニューからアンインストール・ショートカット・オプションを使用して製品をアンインストールします。この方法では、確認メッセージのダイアログ・ボックスは妨害されません。

試用ライセンスの有効期限切れが通知されない

SUAP メイン・フォームが開いていない状態で「更新デプロイメントのジャーナルを表示」機能を使用すると、試用期間の最後の 5 日間に試用ライセンスの有効期限切れに関する通知が表示されません。

症状: SUAP メイン・フォームが開いていない状態で「更新デプロイメントのジャーナルを表示」機能を使用すると、試用期間の最後の 5 日間に試用ライセンスの有効期限切れに関する通知が SUAP に表示されません。

説明: これはバージョン 4.5 の SUAP ツールの正常な動作です。

バージョン 3.1 および 3.2 の System Updates Acquisition and Publishing ツールを使用して更新を公開すると、WSUS サーバーにおいてバージョン 2.0 の IBM System Updates Acquisition and Publishing ツールで公開された更新が有効期限切れになる

バージョン 3.1 および 3.2 の System Updates Acquisition and Publishing ツールを使用して更新を公開すると、Windows Server Update Services (WSUS) サーバーにおいてバージョン 2.0 の IBM System Updates Acquisition and Publishing ツールで公開された更新がすべて有効期限切れになります。

症状: WSUS サーバーにおいてバージョン 2.0 の System Updates Acquisition and Publishing ツールで公開された更新がある場合に、バージョン 3.1 および 3.2 の System Updates Acquisition and Publishing ツールを使用して更新を公開すると、バージョン 2.0 のツールで公開された更新が有効期限切れになります。

説明: これは、バージョン 3.1 および 3.2 の System Updates Acquisition and Publishing ツールの正常な動作です。

SUAP が更新をダウンロードしようとする

ネットワークが使用不可になっている場合でも、System Updates Acquisition and Publishing (SUAP) が更新をダウンロードしようとします。

症状: ネットワークが使用不可になっている場合でも、SUAP がすべての更新を 1 つずつダウンロードしようとします。更新の状態は「エラー」とマークされています。

説明: これはバージョン 3.2 の SUAP ツールの正常な動作です。

SUAP が更新をダウンロードできない

ダウンロードに十分なスペースがないために、System Updates Acquisition and Publishing (SUAP) が更新をダウンロードできません。

症状: ダウンロードに使用できるディスク・ドライブ・スペースが十分でない場合、SUAP は「ダウンロードに十分なスペースがなかったために更新をダウンロードできませんでした (Failed to download updates due to not enough space for download)」と報告します。

説明: これはバージョン 3.2 の SUAP ツールの正常な動作です。

処置: SUAP 用の使用可能スペースを増やすか、SUAP リポジトリ・フォルダーを他のディスク・ドライブに変更してください。

UXSPi ツールが異常終了する

ネットワークが不安定なために IBM UpdateXpress System Pack Installer (UXSPi) ツールが異常終了します。

症状: System Updates Acquisition and Publishing (SUAP) ツールが UXSPi バージョン 4.40 を使用し、IBM Web サイトにある更新を調べてダウンロードします。ネットワークが不安定だと、UXSPi 4.40 が異常終了することがあります。SUAP ツールは引き続き実行されます。

説明: これはバージョン 3.2 の SUAP ツールの正常な動作であり、UXSPi 4.40 の制限です。

処置: ネットワークが安定しているときにダウンロード・アクションの検査を実行するか、SUAP ツールを使用して UXSPi ソフトウェアをアップグレードしてください。

マシン・タイプが表示されない

リポジトリにあるマシン・タイプでも「すべての更新」の下に表示されません。

症状: デフォルトでは、System Updates Acquisition and Publishing (SUAP) ツールは、最終終了時刻までの「すべての更新」ツリー・ビューを左側のパネルに復元します。SUAP が機能するだけの十分な使用可能スペースがない場合は、「すべての更新」ツリー・ビューが正しく表示されないことがあります。

説明: これはバージョン 3.2 の SUAP ツールの正常な動作です。

処置: SUAP ツールに使用可能なディスク・スペースを増やしてください。

一部の更新を公開できないことがある

一部の更新を公開できないことがあります。

症状: 一部の更新を公開できず、エラー「メタデータ・ファイルを作成できませんでした (failed to create metadata file)」が出力されることがあります。このエラーは、現行の更新でサポートされていないマシン・タイプに更新を公開しようとするると発生します。

処置: 更新用の XML ファイルを開き、その特定のマシン・タイプがサポート・リストに入っているかどうかを確認してください。

SUAP が更新を公開できない

ネットワークが不安定な場合に System Updates Acquisition and Publishing (SUAP) ツールが更新を公開できません。

症状: ネットワークが使用不可または不安定になっている場合に、SUAP ツールが更新を公開しません。

説明: これはバージョン 3.2 の SUAP ツールの正常な動作です。

処置: ネットワークが修復されてから、更新を再度公開してみてください。

MSCCM で更新が「必須」とマークされる

Microsoft System Center Configuration Manager (MSCCM) で、まだデプロイされていない更新が「必須」とマークされます。

症状: UXSPi が正常にデプロイされた後に、いずれかの更新がクライアント・システムにデプロイされていないと、この更新の対応結果は MSCCM コンソール上で常に「必須」とマークされます。

説明: これは正常な動作です。更新がクライアント・システムにデプロイされれば、正しい状態が表示されます。

一部の更新をインストールできない

一部の更新をクライアント・システムにインストールできません。

症状: 一部の更新をクライアント・システムにインストールできないことがあります。この状況は、さまざまな理由で発生します。

処置: 原因を判別するために、「IBM System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager 2007 ユーザーズ・ガイド バージョン 3.2」の『トラブルシューティング』セクションを参照してください。

デバイス・ドライバーがインストールされたが、デバイス管理コンソールにリストされない

正常にインストールされたデバイス・ドライバーのいくつかは、デバイス管理コンソールにリストされません。

症状: IBM System Updates Acquisition and Publishing (SUAP) ツールはデバイス・ドライバーが正常にインストールされたことを報告しましたが、それらのデバイス・ドライバーがターゲット・システム上のデバイス管理コンソールにリストされません。

説明: これはデバイス・ドライバーの制限です。ドライバーは、物理ハードウェアが取り付けられていなくてもインストールできます。

デバイス・ドライバーが正常にインストールされたが、デバイス管理コンソールでバージョンが更新されない

デバイス・ドライバーは正常にインストールされましたが、デバイス管理コンソールにおいてバージョンが更新されません。

症状: IBM System Updates Acquisition and Publishing (SUAP) ツールはデバイス・ドライバーが正常にインストールされたことを報告しましたが、デバイス管理コンソールが報告するバージョンは以前のバージョンです。

説明: これはデバイス・ドライバーの制限です。デバイス・ドライバーは複数のオペレーティング・システムをサポートできるため、オペレーティング・システムによってドライバーの動作が異なります。

同じバージョンが既にインストールされている場合に更新が失敗することがある

同じバージョンがクライアント・システムにインストールされている場合に更新が失敗することがあります。

症状: 更新のインストール先となるクライアントに、System Updates Acquisition and Publishing (SUAP) ツール以外のツールによって同じバージョンの更新が以前にインストールされていると、その更新が失敗することがあります。

説明: これは SUAP ツールの正常な動作です。クライアント・システム上の同一バージョンの更新が SUAP ツール以外のツールによってクライアントにインストールされている場合は、Microsoft System Center Configuration Manager (MSCCM) サーバーでは「不要」な更新として示されます。

一部の長いテキストでテキストが完全には表示されない

一部の長いテキストでテキストが完全には表示されず、省略符号が挿入されます。

症状: インストール処理中に、レイアウト形状に十分なスペースがないために一部の長いテキストが完全には表示されません。このようなテキストは右側の表示幅に最も近い語句までで切り捨てられ、テキストの末尾に省略符号が挿入されます。

説明: これはバージョン 3.2 の SUAP ツールの正常な動作です。

既知の問題および回避策

IBM System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager バージョン 5.0 には以下の既知の問題とその回避策があります。

セットアップ・ウィザードが消える

「参照」をクリックして、.Net Framework 2.0 がインストールされた Windows 64 ビット・オペレーティング・システムにあるローカル・リポジトリ・フォルダーを選択すると、セットアップ・ウィザードが消えます。

ダウンロード・ウィザードで「更新パッケージ (Update packages)」ページを選択します。更新照会アクションの完了前に「参照」をクリックしてターゲット・フォルダーを選択すると、System Updates Acquisition and Publishing (SUAP) ツール・アプリケーションが異常終了することがあります。この問題は、Windows 64 ビット・オペレーティング・システムでのみ発生します。

この問題は、Windows 64 ビット・オペレーティング・システムにおける .Net Framework 2.0 の問題によって引き起こされます。

回避策: 次のホット・フィックスを使用して、この問題を解決してください。
KB941132 - NullReferenceException exception when you use ShowDialog method

カスタマイズした UXSP 更新が失敗することがある

カスタマイズした UpdateXpress System Pack (UXSP) 更新をインストールできないことがあります。

個別の更新を削除することでカスタマイズした UXSP 更新をクライアント・システムにデプロイする場合、その UXSP 更新をクライアント・システムにインストールできないことがあります。

回避策: 削除した個別の更新に関連する更新ノードを UXSP メタデータ・ファイルから削除してください。

アップグレードで IBM System Updates Acquisition and Publishing ツール 2.6 フォルダが削除されない

System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager をバージョン 2.6 からバージョン 3.1 にアップグレードしても、IBM System Updates Acquisition and Publishing ツール 2.6 フォルダがシステムから削除されません。

バージョン 2.6 からバージョン 3.1 にアップグレードしても、バージョン 2.6 のインストール・フォルダはそのまま残ります。一部の構成ファイルとログ・ファイルが削除されません。

回避策: フォルダを手動で削除してください。

UAC が使用可能になっているとインストールが失敗する

ユーザー・アカウント制御 (UAC) が使用可能になっていると、IBM System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager バージョン 3.1 のインストールが失敗します。

IBM System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager バージョン 3.1 を正常にインストールするには、インストールに管理者アカウントを使用し、ユーザー・アカウント制御 (UAC) をオフに切り替える必要があります。

回避策: UAC をオフにしてから、管理者アカウントで IBM System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager バージョン 3.1 をインストールしてください。

インストールが失敗した後に一部の更新が MSCCM 管理対象クライアント上にアクティブのまま残る

インストールが失敗した後に一部の更新が Microsoft System Center Configuration Manager (MSCCM) 管理対象クライアント上にアクティブのまま残ります。

一部の更新がインストールに失敗したにもかかわらず、MSCCM 管理対象クライアント上にアクティブのまま残ることがあります。

回避策: そのファイルを名前変更するか、無視できます。

特記事項

本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものであり、本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒103-8510
東京都中央区日本橋箱崎町19番21号
日本アイ・ビー・エム株式会社
法務・知的財産
知的財産権ライセンス渉外

以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。

IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様自身の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

IBM Corporation
MW9A/050
5600 Cottle Road
San Jose, CA 95193
U.S.A.

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのもと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確認できません。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者をお願いします。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。より具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品などの名前が含まれている場合があります。これらの名称はすべて架空のものであり、名称や住所が類似する企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎません。

この情報をソフトコピーでご覧になっている場合は、写真やカラーの図表は表示されない場合があります。

商標

IBM、IBM ロゴ、および ibm.com[®] は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。

現時点での IBM の商標リストについては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> をご覧ください。

Adobe、PostScript は、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Cell Broadband Engine、Cell/B.E は、米国およびその他の国における Sony Computer Entertainment, Inc. の商標であり、同社の許諾を受けて使用しています。

Intel、Intel Xeon、Itanium、Pentium は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Java[™] およびすべての Java 関連の商標およびロゴは Oracle やその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。

Microsoft、Windows、および Windows NT は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

UNIX は The Open Group の米国およびその他の国における登録商標です。



Printed in Japan